

# シルバー 安全だより

第 20 号

平成13年1月1日

(社)日向市シルバー人材センター  
安全管理委員会

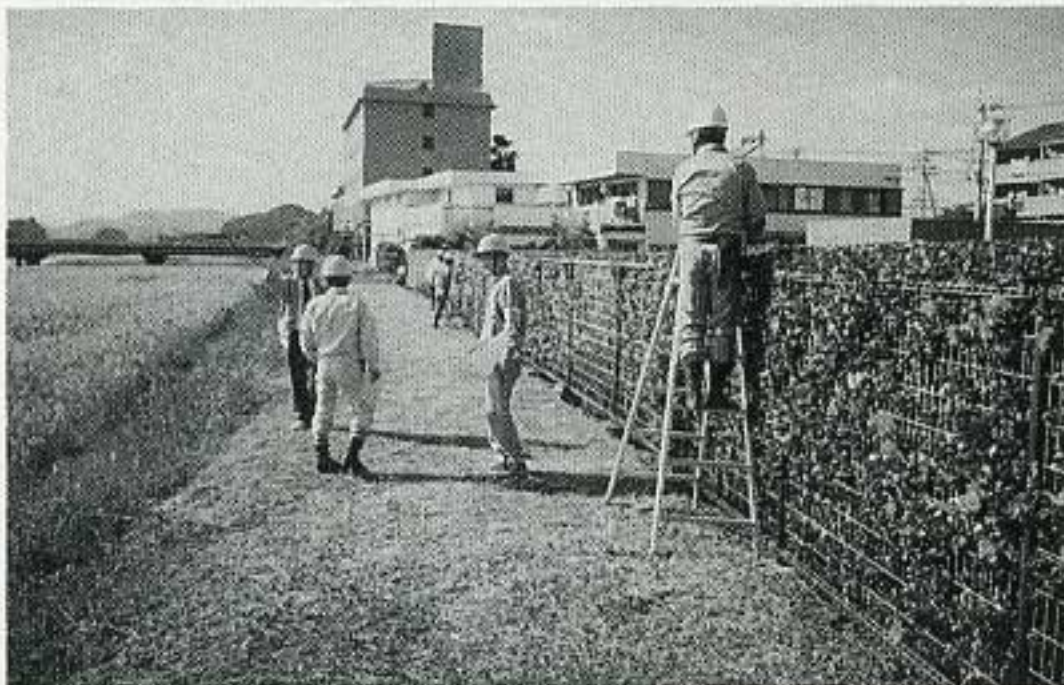


委員長  
井上 繁

## 新世紀の幕開けを祝い 事故0を目指そう

会員の皆さん、明けましておめでとうございます。20世紀末も皆様方の日頃の安全就業に取り組まれた結果、重大事故も起こらず20世紀を有終の美で飾り、輝かしい新世紀を迎えられたことを皆様と共に慶び希望に満ちた輝かしい年にしたいものです。顧りみれば昨年まで県内で重篤事故が発生し、人ごとでなく同年輩として、まだまだ元気に仕事に励んで良い年令の仲間が事故を起こしています。家族の悲しみは勿論ですが、事故手続きに当る職員こそ又大変なことです。お互いに悲しい目に逢わないよう就業途上及び帰途には「安全第一」就業時は各班共それぞれのマニュアルに従い点検（安全帽、命綱、保護具）の着用等励行、作業間隔の励行等、お互いの連携プレーを密にして、休憩時間等は楽しい語らいができるよう努めて頂き、事故0に向かい頑張ろうではありませんか。初心を忘れず「安全はすべてに優先する」「事故は忘れた頃にやってくる」「重大事故は背中合わせである」。新世紀に向け「事故0を目指し頑張ろう」と声を大にして誓いましょう。皆様方の希望と輝かしい新世紀の船出を祝し御健康と御多幸をお祈りし新年の御挨拶といたします。

## 安全パトロール12/4 秋季 実施する



秋季安全パトロール12月1日が雨天のため、12月4日午後からとなりました。

今回は都城市センターで剪定作業中、転落死亡事故が発生したので、剪定作業を重点的に巡回しました。

気候も涼しい時期なので、皆さんも伸び伸びと作業をしておられました。安全管理講習会での安全就業基準どおり、脚立には、ロープ固定をし、又ヘルメット、安全帯着用、服装・標識・看板の設置もよかったです。

ただ、1ヶ所の就業先で脚立にロープ固定がしてなかったのが目につきました。安全作業は自分のためです。絶対に基準どおりの作業をしましょう。

平成12年7月に九州ブロックシルバー人材センター連絡協議会から安全就業優良シルバー人材センターとして受賞しております。このことを誇りに思い受賞が恥じないよう健康第一、明るいセンター・事故のないセンターを目指して頑張りましょう。

黒木重美 委員



# 安全管理講習会(11/21・12/5)開催する



## 「安全はすべてに優先する」

12月5日『災害0』をめざして安全管理講習会がありました。河野稔副理事長、出口幸男事務局長の安全対策について、井上繁安全管理委員長の「自分の命は自分で守る」という気持ちの大切さをとあいさつがありました。



中村庚郎会員

安全管理研修は

I. 植木剪定の安全作業ポイントを中村庚郎会員が作業基準・体験をもとにひとり一人の自覚が大切である。

①作業中の看板、トンガリポストの設置②器具の点検③はしご、脚立のスベリ止め、開き止め④使用にあたって設置角度⑤地面の柔らかい所には敷板を使う⑥ロープ固定(上部の方)は必ずする⑦道具袋でロープ使用すること⑧安全ベルト、ヘルメット着用⑨剪定中の下では作業をしない等、具体的に説明があった。

II. 刈払機使用の安全作業ポイントを黒木喜八郎会員が

①刈刃の点検、カゲ、ヒビはないか②安全ガードをつける③エンジン・回転中の異音がないか④作業場所の点検、針金、石、空カン類の除去⑤斜面でのスパイクシューズ、ロープの使用で滑り落ちない様に⑥蜂の巣や害虫等に注意⑦作業中半径10m以内に人を近付けない。用があるときは正面から合図する⑧手鎌を使うときは手袋をする。鎌を置く時は立て掛けたり刃先を上向きにしない。



黒木喜八郎会員

III. 交通安全・健康管理の安全心得で松木千代吉会員が

①早寝早起きで体調を整え、②自転車、バイクは5分早く出て徐行、停止をして、余裕をもって安全運転で、③毎日元気で楽しく仕事をするためには日常から健康管理が大切です。④定期的に健康診断を受けること。⑤健康には常に注意し健康な状態で就業すること。



松木千代吉会員

安全パトロールを通していても、未だ『自分の命は自分で守る』意欲が少ないと思います。健康で働く意欲のあるシルバー人材センター会員がこれからの人生を「いきいき」と暮らしていくのに事故に遭うことはあってはならないことです。

「就業の安全確保」が最優先の課題です。安全第一をモットーに0災を目指してがんばりましょう。

矢北正美委員

### 交通安全について

最近、高齢者の交通事故死亡者が年々増加しております。皆様も新聞、テレビ等によくご存じと思います。事故にあわないよう、又事故を起こさないよう十分注意いたしましょう。徒歩の場合、道路横断する時は安全な場所を選んで渡る前には必ず安全を確かめ、横断中も油断しないで安全を確かめながら渡りましょう。次に自転車利用者は事故に遭う率が意外と高いようです。交差点での出合頭や自動車の右左折時の側面衝突等です。厳寒も今からです。厚衣着用のため行動が鈍ります。十分注意しましょう。又、自動車運転される時は交差点及び交差点付近では再度安全確認に努めて下さい。交通事故が一番多いようです。特に右左折時は、横断歩道の歩行者、自転車、バイク乗り等の動向に十分注意し安全運転に努めましょう。厳寒期を迎え就業途上は大変だと思いますが、朝は少し早目にゆとりをもって家を出て、交通事故0を目指し21世紀も健康で安全で楽しくシルバー人材センターで活動しましょう。

藤田辰巳副委員長